

北海道和光純薬 | 東北サイエンス | アルテア技研 | ハーモニ産業 | 黒川製作所 | コスモトレーディング | 正晃
パーキンエルマー共催

列島縦断代理店共催 パーキンエルマーウェビナー2025

事前
登録制

～パーキンエルマーと全国主要代理店を繋いで生配信～

日時

2025年7月24日(木) 12:30-17:15

申込締切 2025年7月21日(月) 17:00

参加申込 URL

<https://event.perkinelmer.co.jp/event/100442/clbw25>



参加形式

Microsoft Teams

*ご使用経験のない方はご相談ください。
*当日参加 URL は後日お送りいたします。
*参加当日お名前を入力いただけますが、参加 URL 連絡の際付与するお申込番号での参加も可能です。

参加費

無料



招待講演

平田 岳史 先生

東京大学大学院 理学系研究科
附属地殻化学実験施設 教授

ICP 質量分析法の最前線
～固体微量分析から有機化合物分析を
一台の装置で網羅する



招待講演

藤井 佑介 先生

大阪公立大学 大学院現代システム科学研究科
現代システム科学専攻 准教授

大気中マイクロプラスチックの
太陽光照射による IR スペクトル変化の追跡

全国主要7代理店(北海道和光純薬、東北サイエンス、アルテア技研、ハーモニ産業、黒川製作所、コスモトレーディング、正晃)とパーキンエルマーで、Web セミナーを共催いたします!

本ウェビナーでは、東京大学・平田先生と大阪公立大学・藤井先生をお迎えし、ご講演いただけます。招待講演以外にも分析テクニックのあれこれをわかりやすく解説いたします。

パーキンエルマーのラボのご紹介だけでなく、シンガポール工場を中継でご紹介いたします。

どなたでもご参加可能です。また、途中入退出も可能です。お申し込みいただいたお客様には、当日参加用 URL をお送りいたします。講演内容は裏面をご覧ください。ご不明点は裏面のお問い合わせ先または各営業担当者までお気軽にお知らせください。皆様のご参加をお待ちいたしております。

参加特典

参加者全員にもれなく

ノベルティを進呈

(後日お渡し)

分析消耗品を

10% OFF でご提供*

スケジュール

12:30-13:00	開会のご挨拶・オープニングアクト スペシャルサポーター ぼよんぼよん (吉本興業)		本日の見どころをスペシャルサポーターのぼよんぼよんと一緒にお届けいたします。また、ぼよんぼよんによるオープニングアクトにもご期待ください。
13:00-13:40	 ICP 質量分析法の最前線 ～固体微量分析から有機化合物分析を 一台の装置で網羅する	平田 岳史 先生 東京大学大学院 理学系研究科 附属地殻化学実験施設 教授	ICP-MSは様々な元素・同位体分析に広く活用されている。ICP-MSの最大の特長は、ICPがもつ高いイオン化能であり(ハードイオン化)、周期表の殆どの元素に対して高いイオン化効率が見られる上、夾雑物の影響を受けずに安定したイオン化が実現できる点にある。一方でNexION 5000 ICP-MSは、試料導入法を変えることでソフトイオン化も可能であり、様々な有機化合物の直接分析も可能となる。実はNexION 5000は、究極のハードイオン化とソフトイオン化のいずれもが活用できる珍しいICP-MS装置である。本発表ではイオン化方式の選択原理とその応用拡張性を紹介する。
13:40-13:45	クロストーク		
13:45-14:10	 ICP-OESを徹底的に使いこなす！ 正しい理解が精度を変える	古川 真 アプリケーションリサーチラボ 無機分析担当	測定の信頼性を高めるには、現象を正しく把握することが重要です。理論と実測データの両面から深掘りし、酸濃度の一致度、補正方法(効果と限界)、洗浄など、精度向上に直結する実践的ポイントを解説します。
14:10-14:25	代理店リレー中継		全国主要代理店を繋いで各代理店から紹介させていただき、各社の魅力に迫ります。
14:25-14:35	パーキンエルマー工場中継		シンガポール工場から生中継を行います。
14:35-15:00	 ICP-MSでの干渉はもう怖くない！ 真の値はこうすれば見つかる！	敷野 修 アプリケーションリサーチラボ 無機分析担当	ICP-MSでサンプルを測定する際、ほとんどの場合で様々な干渉が発生します。その干渉の原因を理解することで、除去が可能となり、真の値にたどり着きます。ここでは、様々な干渉を除去したアプリケーション例を紹介いたします。
15:00-15:05	クロストーク		
15:05-15:45	 大気中マイクロプラスチックの 太陽光照射による IRスペクトル変化の追跡	藤井 佑介 先生 大阪公立大学 大学院現代システム科学研究科 現代システム科学専攻 准教授	環境研究総合推進費で取り組んでいる大気中マイクロプラスチックに関する研究概要と、室内照射実験および野外フィールド観測に基づく一部成果を、マイクロプラスチックのIRスペクトルの変化に焦点を当てて紹介する。
15:45-16:05	パーキンエルマー ラボツアー		パーキンエルマーの本社をご紹介します。社内の雰囲気から各装置の魅力までお伝えいたします。
16:05-16:30	 次世代顕微 IR『Spotlight Aurora』の進化を 徹底的に解説！	新居田 恭弘 アプリケーションリサーチラボ 分子分光分析担当	顕微光学系と電動ステージの再設計により高いS/N比、従来比10倍の被写体深度、試料高さ40mm以上を実現。電子冷却MCTを含む最大3種類の検出器を搭載。過去最大のアップデートを余すところなく概説します。
16:30-16:35	クロストーク		
16:35-17:00	 LC-MS/MSによるPFAS分析の最新動向と QSight 500の活用	梅澤 理賀 アプリケーションリサーチラボ クロマト分析担当	PFAS分析の最新手法を紹介し、新製品QSight 500の特長とその優れた性能について解説します。実際のアプリケーション事例を交えて、効果的な分析アプローチを提案します。
17:00-17:15	閉会のご挨拶・JASIS 2025 出展の見どころ		

※セミナーの録画・録音・画面のスクリーンショットはお控えください。またそれらの二次利用もご遠慮ください。
※プログラムは予告なく変更となる場合がございます。
※当日の進行状況により、各演題の開始時間が前後する場合がございます。

パーキンエルマー合同会社

2025年1月1日社名を改称いたしました

www.perkinelmer.co.jp

本ウェブナーお問い合わせ | TEL 045-522-7822 | E-mail PKJ_Marcom@perkinelmer.com

本社 〒221-0031 神奈川県横浜市神奈川区新浦島町 1-1-32 アクアアタワ-横浜 2F
営業本部 TEL. (045) 522-7822 FAX. (045) 522-7830
プロダクトサービス部 コールセンター TEL. (045) 522-7825 FAX. (045) 522-7832


PerkinElmer
Science with Purpose